

平成29年度入試【3年次編入学】

【日本史】

(法文学部 社会文化学科)

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は1ページである。解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙、下書き用紙は持ち帰ること。

次の(1)～(4)の問題のうちから2つを選んで答えなさい。

- (1) 日本の古代国家の形成に対する中国・朝鮮諸国の影響について説明しなさい。
- (2) 室町時代から戦国時代にかけての日本と明との関係の変遷について説明しなさい。
- (3) 江戸時代における幕府(将軍)と朝廷(天皇)の関係について説明しなさい。
- (4) 明治政府は、西洋文明の移植による急速な近代化をおし進めた。「富国強兵」「殖産興業」「文明開化」の3つの用語を使いながら、明治政府の近代化政策を具体的に説明しなさい。

※なお、解答用紙は2枚あります。解答は、問題ごとにそれぞれ別の解答用紙に記入し、1枚の範囲内にまとめること。解答用紙の冒頭の□の中に、選択した問題の番号を記すこと。